

My Boss's Message

香川県知事の池田豊人です。

私は高松市で生まれ育ち、大学に進み土木を専攻しました。卒業後は建設省（現在の国土交通省）に入り、約35年間、土木の技術職として、全国のインフラ整備に携わってきました。

この経験を郷土のために活かすことができないか、との想いはいつも心にあり、3年前に香川県知事に就任し、地元香川に戻ってきました。そこで感じるのは、私が高校生だった頃、瀬戸大橋もなかった時代とは見違えるほどインフラ整備が進んでいること、それと同時に、まだまだやらなければならない事が、たくさんあるということです。

私は、「人生100年時代のフロンティア県・香川」の実現を目指して各種の施策を進めています。この実現の基礎になるのがインフラです。

県民の皆様が安全・安心で住みたくなる香川を実現するためには、激甚化・頻発化する風水害や切迫する南海トラフ地震などに備え、インフラの防災・減災対策を進めなければなりません。また、活力に満ちた香川の実現に向けては、物流を円滑化し、産業の競争力を高め、経済を発展させるため、幹線道路や港湾の整備などを進める必要があります。加えて、多くの人が行き交い訪れたい魅力ある香川の実現に向けては、大型クルーズ船に対応する高松港の岸壁整備や、歩行者優先のまちづくりの第一歩としてサンポート高松地区のプロムナード化の整備など、にぎわいの創出に向けた取り組みを進めているところです。

人口減少・高齢化や東京一極集中が進む中、香川の競争力と魅力を高めるために、土木の技術職が必要とされる場所が、香川県にはたくさんあります。

ぜひ、皆さんにも、私と一緒に、行政という立場で、安全・安心で住みたくなる、魅力あふれる香川県づくりに参画していただきたいと思います。

皆さんが香川県に入庁されるのを心からお待ちしております。

香川県知事 池田豊人

Contents

- 02 My Boss's Message
- 04 香川県土木部の実施体制
- 05 土木職の仕事の流れ
- 06 香川県土木事業紹介
若手職員のオシゴト！
- 10 職員座談会
先輩×後輩インタビュー
- 12 ドボク職員Q&A
まるっとホンネで！
- 14 ワークライフバランス
休暇取得者インタビュー
- 15 処遇・勤務条件